

患者さんへ

## 疫学研究「病院前診療における経鼻型と経皮型の持続 CO<sub>2</sub> 測定器の信頼性に関する検討」 についての説明文書

### 1. この疫学研究の目的

過去にデータの少ない病院前診療において二酸化炭素を鼻でモニターする「経鼻型」と皮膚でモニターする「経皮型」の両 CO<sub>2</sub> 測定器を用い、それら病院到着時の測定値と動脈血ガス分析による PaCO<sub>2</sub> 実測値との相関を比較検討し、今後の病院前診療に活かすことです。

### 2. 疫学研究に参加していただく対象患者さんの疫学研究期間

2018年3月1日～6月30日（仮）

### 3. 疫学研究の方法について

ドクターカー車内へ患者さまを収容した後、両測定器を装着して病院へ搬送します。原則ドクターカー到着後に停車した車内で動脈血ガスを針刺し防止機構付キットで安全に採取します。採血が困難な場合には院内搬入後可及的速やかに採取します。「病院到着時の経皮型・経鼻型の各 CO<sub>2</sub> 測定値」と「同タイミングで採取した動脈血ガス分析での PaCO<sub>2</sub> 値」を比較し、相関関係を統計学的に比較検討します。

### 4. 疫学研究への参加の自由と参加のとりやめについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てください。また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをすることができます。

なお、疫学研究の途中で同意を取り消された場合でも、現時点で考えられる最善の治療を行いますので、あなたにとって何ら不利益を受けることはありません。

ん。

#### 5. あなたの人権・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報登録しません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。

ご心配な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

#### 6. この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究で患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性を強いて挙げるならば、右大腿部より血液採取を行うため穿刺時の疼痛や出血などがありますが、頻度は少ないと考えられます。

#### 7. 費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。

#### 8. この疫学研究を担当する医師の氏名、連絡先

この疫学研究について分からないことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。

疫学研究責任医師；

氏名； 菊田正太 （所属； 救急部） 連絡先；078-241-3131 内線